

小作 志野(芸術情報センター)

『J Magazine no.3』表紙について

これはボストン在住の日本人向けタウン誌です。この雑誌の編集長が一時帰国した際、都美術館に立ち寄り、ちょうどその時芸大の卒業制作展を開催していて、私の卒業制作であるこの作品を見てたいそう気に入り雑誌の表紙に使いたいと手紙を送ってきました。ポジを送ったところ10ドルくらいの謝礼をいただいたように記憶しています。実物の作品はリトグラフによるF150号相当の大型の作品で、モデルは油画科のクラスメートにお願いしました。

(2002年11月 教官アーカイヴ展に寄せて)